



クエ鍋が見事日本一に輝く!! -ニッポン全国鍋グランプリ2018-



1月27日(土)・28日(日)の2日間、埼玉県和光市で開催された日本最大級の鍋料理コンテスト「ニッポン全国鍋グランプリ2018」にて、日高町のクエ鍋が見事優勝を果たしました。

GPには、九絵の町づくり推進実行委員会の山田理司委員長、松本町長をはじめ、旅館民宿組合や役場のスタッフ計20人が参加。2年ぶり2回目の参戦となる今回は、前回の3位を超えるべく、クエ270*_g、2000食分を用意して臨みました。

クエ鍋のブースは長蛇の列が出来るほど盛況で、食べたみなさんも「身がぷりぷりして美味しい!」と大満足。来場者の投票で見事1位を勝ち取りました。

実行委員会の山田委員長は「絶対日本一になろうと思っていた。スタッフ一同団結して頑張ったおかげで、天然クエ鍋のおいしさを存分にPRできた」と大満足。松本町長も「夢にまで見た日本一に感無量です。スタッフや関係者の皆さまに感謝申し上げます」と喜びを語りました。

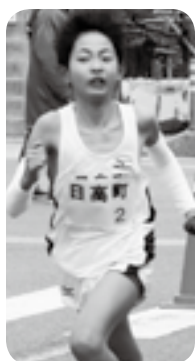


(写真：日高新報社より提供)

想いをタスキでつなぐ —日高地方駅伝競走大会—



1区・松本選手



2区・白井選手



3区・鈴木選手



4区・笹本選手



5区・皆川選手



6区・前田選手



7区・澤田選手



8区・崎山選手



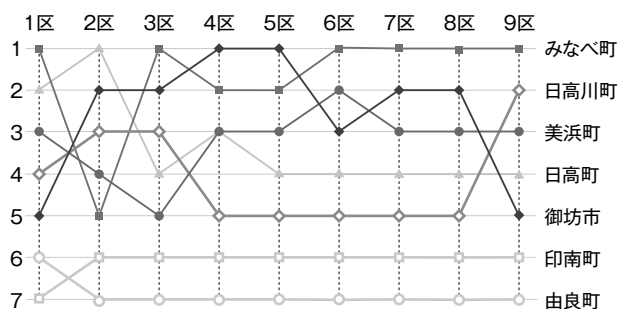
9区・森澤選手

1月28日(日)、美浜町で第54回日高地方駅伝競走大会が、美浜町役場前発着のコースで開催されました。

大会には7市町の代表チームが出場。選手達は力強く走り抜け、熱戦を繰り広げました。

日高町チームは、1区、2区ともに区間2位の走りを見せ、優勝争いを繰り広げる好走。最後は3区美浜町まで16秒差と惜しくも入賞はなりませんが、ジュニア駅伝に向けて大きく弾みをつけました。

選手および各チームの結果は、以下の通りとなります。(敬称略)



(選手)一般

川瀬卓兒、前田賢二、梶真也、鈴木健斗、森澤清太

小学生男子

白井誉、皆川大生、崎山陸生、雑賀柊人、深尾樹希哉

小学生女子

松本舞、原星空、原優心、笹本明里、澤田奈歩、最明希香、丸山さくら

(コーチ) 白井信吾、川瀬卓兒(選手兼任)

(監督) 辻村昌宏

【総合成績】

- ①みなべ町(1時間4分49秒) ②日高川町(1時間5分57秒)
- ③美浜町(1時間5分57秒) ④日高町(1時間6分13秒)
- ⑤御坊市 ⑥印南町 ⑦由良町

